

茜 あかねぐも 雲

令和 4年

10月21日(金)

【No. 19】

『今こそ、自分の役割を！』

大きな行事が無事に終わり、今週からいよいよ三者面談が始まりました。ここからは、一人一人が自分の進路決定に向けて、本腰を入れて様々なことに取り組んでいく期間です。大きな壁に挑んでいくことになりますが、みなさんたちは決して一人で戦っているではありません。周りには、同じ思いをしている仲間が、そう、「ソーラン節」や「群青」を力を合わせて一緒に創り上げた、3年生の仲間たちがいるのです。ぜひ、お互いに声をかけ合って、みんなで一步一步進んでいきましょう！

さて、10月も後半に入り、ひばり中では前期から後期へのバトンタッチが行われました。月曜日に「生徒会認証式」が行われ、生徒会役員も3年生中心のメンバーから、1、2年生の新メンバーに受け継がれました。各種委員会も2年生が委員長となり、新しく活動が始まっています。

まずは、3年生のみなさん、ここまでの1年間、本当にご苦労様でした。先輩たちから代々受け継がれてきたものをしっかりと受けとめ、さらに発展させることができたと思います。どの役割も、みなさんが責任をもって取り組んできたので、新校舎で始まったひばり中の新たな一步を、しっかりと踏み出すことができました。

そして、その重責を1、2年生にバトンタッチすることになりました。後輩たちは、これまでにみなさんの背中をしっかりと見ていたはずですから、きっと受け継いだバトンを次へ次へと伝えていってくれるはずです。

ここで、みなさんにぜひとも考えてほしいことがあります。これから卒業までの半年間の“3年生の役割”のことです。確かに、一線は退きましたが、まだまだひばり中の生徒、そして生徒会会員であることには違いありません。これまで通りの自分の役割もあると思います。まずは、その役割をしっかりと果たしていきましょう。そしてもう一つ、後輩たちの“良きアドバイザー”になってほしいのです。1年前のみなさんもそうだったように、2年生は今、これからに向けて大きな不安を抱えていると思うのです。生徒会でも委員会でも部活動でも、様々な場面で後輩たちをしっかりと見守ってあげてください。そして、もし何か相談を受けたなら、自分の経験をもとに良きアドバイスを送ってあげましょう。みなさんも、これまで先輩たちにそうしていただいていたのですから…。

3年生のみなさん、今こそ自分の役割を果たしていきましょう！

④「数日前の面談期間中、3年生は午前中で下校じゃったが、ボランティア委員のメンバーが再登校して、放課後の時間、1、2年生と一緒に花壇の整備を行っていたんじゃ。そういう姿が素晴らしいのう…」